

鳥取県における図上訓練の概要

1 実施日時

平成30年2月2日（金） 13：30から17：00

2 訓練実施場所

- ・鳥取県庁（災害対策本部室（県庁第二庁舎3階）、県庁第22会議室（県庁第二庁舎4階）ほか）
- ・鳥取市役所（危機管理課（市本庁舎4階））

3 想定

武力攻撃事態の認定がされている状況下において、X国から弾道ミサイルが発射され、我が国に飛来する可能性があるると判明し、その後鳥取市の市街地に落下する。

4 主な訓練項目

- （1）武力攻撃事態（弾道ミサイル落下事案）発生時における初動対応
 - ・緊急情報ネットワークシステム（E m - N e t）による情報の伝達
 - ・被災情報の収集・伝達
 - ・各種応援要請
 - ・国民保護対策本部の設置運営
- （2）弾道ミサイル落下現場における関係機関、関係部局の連携要領
 - ・負傷者救助、搬送における連絡調整
 - ・消防警戒区域等における避難措置
 - ・住民避難に関する調整
 - ・避難者への救援の実施に関する連絡調整

5 参加機関

内閣官房、消防庁、自衛隊鳥取地方協力本部、陸上自衛隊第八普通科連隊、第八管区海上保安本部境海上保安部、鳥取県、鳥取県警察、鳥取市、鳥取県東部広域行政管理組合消防局、日本赤十字社鳥取県支部



対策本部の活動
(鳥取県)



対策本部の活動
(鳥取市)



対策本部の活動
(鳥取県)



対策本部の活動
(鳥取市)



国民保護対策本部会議
(鳥取県)



現地調整所の活動